

□要請番号 (JL32425B06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パラグアイ	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・2026/2・2026/3・2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・科学省

2) 配属機関名 (日本語)

テニエント・ホセ・マリア・ファリーニヤ第40小学校

3) 任地 (コルディジェラ県カアクペ市) JICA事務所の所在地 (アスンシオン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約20.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、1913年に創立され、基礎教育課程:第一サイクル(1~3年生)、第二サイクル(4~6年生)、第三サイクル(7~9年生)、特別支援教育を擁する公立小学校である。授業は午前(7時~11時)午後(13時~17時)までの二部制で行われており、小学校の全生徒数約764名、教師数99名で、地域の基幹校の1校として周辺校11校を管轄している。政府の予算としては人件費のみが計上されており、学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。2002年~2007年まで養護隊員(旧職種)2名が派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

コルディジェラ県の小学校は、複数のJICA海外協力隊(小学校教育)が派遣され、算数指導法教材開発、他校の教員との連携・協働による研修会の実施等モデル校的存在で、県内ののみならず全国規模での支援を展開してきた。同校は、以前養護隊員(旧職種)を受入れた経験があり、隊員活動を高く評価しているため、今後は算数指導の強化に取り組みたいと考えている。しかしながら、コロナ後の活動は低迷しており、当該県教育事務所や教育委員会でも人事異動等により、当時の活動を知る者も少ないため、再度県内の基幹校に隊員を派遣し、算数指導における日本の教授法や楽しく学べる教材の導入や算数指導チームの復活を期待して、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚と共に以下の活動を行う。

- 児童の学習状況を把握し、必要に応じて授業を行い、児童の算数学力向上を支援する。
- 身近なものを活用した教材開発等を支援する。
- 教員の指導力向上のために、公開授業研究会や勉強会等の定着及び算数指導チームの復活を支援する。
- 他校の隊員との連携活動や日本文化紹介等も期待されている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

一般事務用品(机、椅子、プリンタ等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- 校長(女性、40代)、教育技術コーディネーター3名、職員12名、教員99名

活動対象者:

- 低学年の児童:約390名(6から9歳、男女ほぼ同数)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（小学校教諭）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒） 教育学 備考：同僚と同等のレベルが求められる

[経験]：（指導経験） 3年以上 備考：業務遂行上必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（0～40°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

同県内に派遣予定の隊員(小学校教育)や現地教員たちとの協働で教材開発や研修会名などへの支援を行うため、活発で協調性のある方の応募をお待ちしています。

【類似職種】